

## 福岡市研究開発型スタートアップ成長支援事業補助金 採択企業4社が決定しました！！

福岡市は、独自技術を持った研究開発型スタートアップ企業に対し、事業の推進に係る経費（特許使用料や特許出願料等）を助成することで、更なる成長を後押しします。

この度、本事業の採択企業を決定しましたのでお知らせします。

大学発の独自技術を持つスタートアップ企業の取り組みに是非ご注目ください！

### 1. 採択企業（事業概要については次ページのとおり）※五十音順

- ・ F.MED 株式会社（エフメッド）
- ・ KAICO 株式会社（カイコ）
- ・ 株式会社 KOALA Tech（コアラ テック）
- ・ 株式会社日本炭素循環ラボ

### 2. 支援内容

	内容
対象者	<p><b>研究開発型スタートアップ企業（※）</b></p> <p>(※)福岡市内に本社を置き、大学等が取得した特許（予定、出願中を含む）をもとに、平成29年4月1日以降に創業（創業予定を含む）した中小企業者のこと。</p>
対象期間	<b>交付申請日から令和5年3月31日まで</b>
対象経費	<b>事業を推進し、更なる成長のために必要な経費</b>
上限額・補助率	<b>上限200万円・補助率10/10</b>

#### 【本リリースに関する問い合わせ先】

福岡市経済観光文化局 創業・立地推進部 創業支援課 担当：紫垣  
TEL：092-711-4342（内線2526）



## 採択企業一覧

### F.MED 株式会社



#### マイクロサージャリー支援用ロボットの開発

代表者名：下村 景太  
所在地：福岡市中央区大名 2-6-11  
(Fukuoka Growth Next)  
設立年月：2021年3月  
ホームページ：<https://www.f-med.co.jp/>  
連絡先：080-8881-4388



#### 【事業内容】

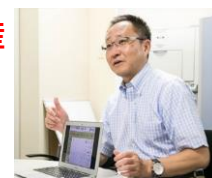
組織移植手術や再接合手術などで必要な技術である、非常に繊細な動作を要求されるマイクロサージャリー（微細血管吻合）において、手元動作の震え制御等を支援するロボットを開発する。ロボット支援により習熟に必要なコストを削減して手術可能な医師を増やし、治療できる患者数増を目指す。

### KAICO 株式会社



#### カイコを用いた組換えタンパク質の開発・生産

代表者名：大和 建太  
所在地：福岡市西区九大新町 4-1  
(福岡市産学連携交流センター)  
設立年月：2018年4月  
ホームページ：<http://www.kaicoltd.jp/>  
連絡先：092-707-4016



#### 【事業内容】

九州大学独自のカイコ&バキュロウイルスを用いて組換えタンパク質を生産し、市場に存在せず且つ他社では商品化困難な試薬・体外診断薬・ワクチン等を開発・販売。

### 株式会社 KOALA Tech



#### 有機半導体レーザーダイオードの実用化

代表者名：藤原 隆  
所在地：福岡市西区九大新町 4-1  
(福岡市産学連携交流センター)  
設立年月：2019年3月  
ホームページ：<https://koalatech.co.jp/JP/>  
連絡先：092-807-6036



#### 【事業内容】

有機半導体レーザーダイオード（OSLD）のレーザー技術の実用化を目指して設立された九州大学発ベンチャー。OSLDを次世代レーザー光源として実用化し、スマートフォン等の生体認証や様々なセンシングデバイスへの活用を目指す。

### 株式会社日本炭素循環ラボ



#### CO<sub>2</sub>の分離・回収による炭素循環社会の実現

代表者名：山下 知恵  
所在地：福岡市西区九大新町 4-1  
(福岡市産学連携交流センター)  
設立年月：2020年12月  
ホームページ：<https://www.jccl.co.jp/>  
連絡先：080-9154-3376



#### 【事業内容】

低コスト・高性能なCO<sub>2</sub>回収・再資源化技術を提供し、燃焼後排ガスや大気中などから誰もがCO<sub>2</sub>を分離・回収し有効利用する、高度な炭素循環に基づく持続可能な社会の実現を目指す。